



毎月十五日発行 宗像大社 宗像大社 電話 811-35 福岡県宗像郡玄海町 電話 (0940-62-131) 4代 定価 一年送料共 1000円



二月十一日には 国旗を掲げ 建国記念日を 祝いましょう

平成十年・戊寅 新春を迎えて

宗像大社 宮司 太田 可愛



清々しい平成十年の新春を迎え、謹んで皇霊の弥栄と国家の安泰、併せて氏子、崇敬者の皆様方の益々の御隆昌と御健勝を心よりお祈り申し上げます。

清々しい平成十年の新春を迎え、謹んで皇霊の弥栄と国家の安泰、併せて氏子、崇敬者の皆様方の益々の御隆昌と御健勝を心よりお祈り申し上げます。

不肖私その後任に推され、由緒ある尊貴な大社の宮司を拝命致しました。素より浅学非才ではございますが、誠心誠意神勅に励み神徳の発揚に全力を尽くす覚悟であります。

新年の御祝詞を申し上げます。宗像大社、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会。

新年の御祝詞を申し上げます。宗像大社、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会。

新年の御祝詞を申し上げます。宗像大社、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会、宗像大社沖中両宮奉賛会。

- 宗像大社社務所: 宮司 太田 可愛, 権宮司 神島 定, 権禰宜 山田 勝雄, 禰宜 石橋 清寿, 権禰宜 大野 宗康, 権禰宜 堤 宏, 権禰宜 高向 正秀, 権禰宜 門司 成人, 権禰宜 渡辺 秀丸, 権禰宜 杉山 安彦, 権禰宜 郡の各小学校長(地ノ島・玄海東小・日の里東小・東郷小)を歴任された。又、公職も多く交通関係・教育委員会、学校給食会等からの表彰も多く受けられている。

新役員三名就任さる 任期満了に併せ役員異動 此度当社責任役員の内、市郡二地区(宗像市・福岡市・玄海町)の新役員が就任されましたので、ここに御紹介致します。

- 宗像大社社務所: 宗像大社社務所 宗像大社沖中両宮奉賛会 宗像大社沖中両宮奉賛会 宗像大社沖中両宮奉賛会

- 宗像大社社務所: 宗像大社社務所 宗像大社沖中両宮奉賛会 宗像大社沖中両宮奉賛会 宗像大社沖中両宮奉賛会

『師走のまつり』

古式祭・鎮火祭・大祓・除夜祭



師走十四日、星影のこる午前六時、齋館の太鼓が鳴り響いた。古式祭の始まりである。太田宮司以下祭員、田島・江口両区長を始め古式祭お座番班代表、地元総代が拝殿に参進した。境内はまだ暗く神門が暁闇に浮かぶ中、浅香の音のみが響くしげきである。この古式祭は年の終わりの収穫感謝祭で約八百

年の伝統を持つ祭典である。神前には「グバサ」と呼ばれる江口浜より採取された海藻、ミカン、原種と云われる「九年母」や、菱餅で調理された「お菓子」と呼ばれる特殊神饌が供えられる。

豊穣と神恩に感謝する祝詞が奏上され、神島権宮司の先導に合わせ参列者全員で古歌を奉唱した。



古式祭(霜月祭)が斎行され、公民館に於いて区民出席のもと「お座」が開かれた。

五番まで行われた「お座」も終わり此の年の古式祭全ての行事が終了した。続いて午前十時より鎮火祭が斎行された。「ほしずめの祭」と呼ばれるこの祭典は、拝殿上にて太田宮司以下二名の神職が古式ゆかしく火打石により忌火を起し、ひさごに水をもって火に注ぎ忌火を鎮め、覆うの上に赤土をかけ川菜で、その災いを受ける事の無い様に火災の絶無と消防関係者の安全を祈り市町村消防関係者を始め県議、市町村長、警察関係者、氏子代表者多数が参列して玉串拝礼を行い敬虔な祈りを捧げた。

又当日正午より江口区辻八幡宮(末社)に於いても

古式祭(霜月祭)が斎行され、公民館に於いて区民出席のもと「お座」が開かれた。

（大祓と除夜祭）

年の瀬も暮れた三十一日午後五時、神門前で「大祓」が斎行された。

七月三十一日と十二月三十一日に斎行される年二回の大祓は、三百六十五日の上期、下期に別け、上期は苗床作りから田畑の植え付けを終わり、風・水・虫の害無き作物の豊作を祈りつつ人々の健康と家内安全を念じ、上期の間に知らず知らず犯した罪穢れを、悪い「茅ノ輪」をくぐる、又下期十二月三十一日の「大祓」は、豊作であった一年を感謝し、新年を迎えるにあたり心身ともに清らかにする一年の罪穢れを祓う神事である。



向って、神島権宮司が「大祓詞」を宣読し後切り麻で身を祓い清めた。

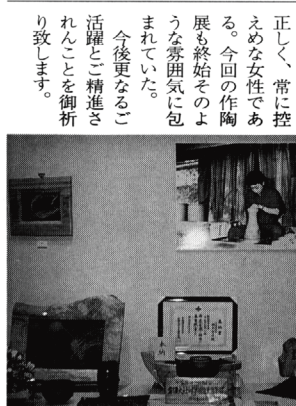
|| 聖火に恋して ||

篤信家 橋本聖子参議院議員 「作陶展」

当大社の篤信者である橋本聖子参議院議員の初めての作陶展が東京日本橋・三越本店六階アルクリオにて去る平成九年十一月二十五日・十一月一日迄の七日間開催された。

スピードスケートと自転車競技でオリンピック連続七回出場を果たし、平成四年には冬季サラエボ五輪に

各方面に非凡なる才能を発揮する橋本聖子氏はまた宗像大社の敬神家で礼儀正しく、常に控えめな女性である。今回の作陶展も終始そのような雰囲気なまじりなく、今更なる活躍とご精進されんことを御祈り致します。



橋本聖子参議院議員「作陶展」の様子。

社務日誌抄

- 十一月一日 月次祭 太田宮司、神島権宮司のもと本日付を以って職員的人事異動が行われた。
- 十一月二日 社団法人全日本菊花連盟川田様一會長外五名来社、京都国立博物館より三十六歌仙返却の件にて来社
- 十一月五日 彦根城博物館より神宝返却の件にて来社
- 十一月八日 西日本新聞社文化事業部太田利彦氏、国宝展の件にて来社
- 十一月十日 川内県多和社社務司岡弘泰氏外三十六名正式参拝、新責任役員三名正式参拝
- 十一月十一日 出光北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所一行参拝
- 十一月十二日 宮司事務引継式 泉神社庁高千穂庁長、野上参事、望月主事午前十一時来社し引継を行う。
- 十一月十三日 正月祭準備打合せ会 宗像警察署渡邊署長、宗像地区消防本部副警備課長、宗像保健所、宗像土木事務所、玄海町役場、町消防団長、深田、田島区長等出席のもと会議あり、出席者二十名
- 十一月十四日 奉仕作業、辺津宮拝殿 第二宮、第三宮注連縄取替飾付奉仕作業、沖中向宮奉賛会、佐藤会長以下五名、田島地元総代協力会九名奉仕
- 十一月十八日 出光興産(株)中央訓練所 佐藤仁吉氏、莫谷真康氏参拝
- 十一月十九日 秩父神社宮司、京都大学教授園田修氏、九州大学文学部教授坂井信生氏外学生十一名正式参拝
- 十一月二十一日 参議院議員 橋本聖子氏外五名正式参拝
- 十一月二十八日 石川県加賀市長矢田松太郎氏、医療法人社団慈恵会理事長久藤豊治氏、(株)ニユーリル代表取締役社長西清氏外五名参拝
- 十二月一日 大祓引継ぎ除夜祭を午前五時より斎行す。

平成十年 交通安全宗像大社の 御神徳をたたえ奉りて 1998

謹んで新年の御祝詞を申し上げます

九州三菱ふそう自動車販売株式会社

取締役社長 吉田 正剛

福岡市東区箱崎ふ頭五丁目四番七号
電話(代)〇九二一六四一八一八

福岡日野自動車株式会社

取締役社長 樗 木 雅 春

福岡市東区箱崎ふ頭二丁目番六号
電話(代)〇九二一六四一一七三番

日産プリンス福岡販売株式会社

代表取締役 楠 見 記 久

福岡市中央区平尾三丁目六番三三号
電話(代)〇九二一五三一一九五六

福岡ダイハツ販売株式会社

取締役社長 内 山 学

福岡市博多区東比恵四丁目〇番二号
電話(代)〇九二一四二一一三三〇番

社団法人 日本自動車連盟九州本部

本 部 長 金 子 宜 嗣

福岡市早良区室見五丁目三番二七号
電話(代)〇九二一八四一七六七六番

第四三九回 宗像大社歌会詠草

大野 展 男 選

毎月末日、切

原町 八波 五月
美味にてはあらねど娘が求め来し長寿のくすり紹興酒飲む

田久井上 光
老い果てし身の処し方をふと思ふ船より海に消えし人をり

名倉屋 小田 留子
葬儀中も携帯電話のベル鳴りてまどまるらしも商談のひとつ

（評）新春にふさわしい明るくお目度い歌と思つたが、正月を真土の一里塚と喝破した高僧ではないが、老いを詠った八波さんと井上光さん、葬儀の場を詠った小田留子さん。いづれも現実を見据えて明日を如何に生きるかの決意あり、生の証しでもあり、一年のはじめの月にふさわしい作品である。外にも中村さ、森田、小田イ、石松弘井上か、の諸氏の作品も同じ範疇に入れるべきものである。

新しい仲間が加わつた平成十年の第一歩です。多少手を入れたものもあるが、作品は到着順に掲載しました。今年も生き生きとした生の証しの作品を寄せて下さい。

武丸 中村さつき
温暖化防止国際会議あり曾孫の世はいかにしあらむ

光岡 森田留子
一合が二合になり酒好きの父は在らず母もまたなし

光岡 古森テル子
天気予報雨と言ども雨降らず今日も天気と書きえずる

土穴 瀧口 敦子
太陽は今沈まん山合ひを茜に染めぬ返り静けし

吉留 高山 信子
万両が庭の繁みに芽生えしは何時なりしかな赤き実の成る

徳重 石松ヤズ子
若むせる石より落るる水の下の小きさ金魚の群なして

久原 武藤十加子
やわらかき秋の日に大輪の菊の香りす開けし窓より

日の里 大和美由紀
山中でリース作りの材料に綱引きのことか引つ張る

池田 小田 イセ
新春を寿ぐ今日の歌に弥栄願ふ老いたる吾も

城南ケ丘 久本 成子
朝もやの水面に映えて白鳥は静かに立て金鱗湖こ

城南ケ丘 中間日出子
箱庭のこき家々見おろせば日頃の憂ひ小さく思ゆ

鐘崎 安水 久子
鉄線のピンクの花の狂い咲き一輪が師走の風に揺れをり

ひかりヶ丘 藤原みさを
派手かしらと手にとり迷ふスカーフを夫に付けむと急ぎて帰る

名倉屋 小田 喜一
夕映えて珠玉の如き大守柿空の残光集まることし

福岡 中村 勇
谷深き宮の銀杏の黄に照るを車窓より見る故里は秋

日の里 石松 弘次
腹八分の節制守り内臓の健やかなるも膝腰疼く

大島 越智 治子
灯台は七十年の記念日にも変わらぬ光荒海照らす

日の里 石松 知子
在りし日の妹愛用の物差しが棚より出でぬ難色天せて

上津役 有吉 陽子
晩秋の黄に照る山の影写し湖はのどかに小波の立つ

津屋崎 佐々木和彦
数知れぬ地上の灯りのすく上に一番星の輝く聖夜

福岡 池浦千鶴子
駅前の雑踏ぬけて朝市に地もの魚を買わんと急ぐ

福岡 井上かつみ
テレビなど見る日の多し一万歩又歩まんと我に鞭打つ

光岡 河村 久光
夜の明けてまだ寒けれど起き出でて露に曇りし玻璃戸拭きぬ

自由ヶ丘 細川 絹子
裸木となりし根方に積もりたる紅葉いろあせ雨にぬれぬ

曲 天野 玲子
新しき層に姿へし部屋内の明るくなりぬしはけむり

朝野 藤井 浩子
カーラジオの十時の時報に機械音止みて作業員通込に坐る

庄内 原田 衛
雲一つ無き青空に信濃路の雪の連山さわ立ち鐘ゆ

田野 森 甲子
咲き競ふアロエの小さき筒花に雨の雫のふくみては落つ

田野 森 つるの
一番果摘み終りたる母畑二番果の青き玉実並べり

宗像大社年中祭事表

一月一日	元旦祭
一月二日	新年祭
一月三日	元始祭
一月十三日	献米奉告祭
一月十五日	成人祭
二月三日	節分祭
二月十一日	建国祭
三月十九日	松尾神社祭
三月二十日	皇霊殿遥拜式
四月一・二日	春季大祭
四月二日	宗像護国神社祭
四月十一日	沖・中両宮春季大祭
四月二十九日	昭和祭
五月五日	五月祭・浜宮祭
五月二十七日	沖津宮現地大祭
七月十五日	祇園祭
七月三十一日	大祓並夏越祭
八月七日	中津宮七夕祭
八月十五日	護国神社戦没者追悼祭
九月一日	千灯明
九月二十三日	風鎮祭
九月二十三日	皇霊殿遥拜式
十月一日	海上神幸「みあれ祭」
十月一〜三日	秋季大祭「田島放生会」
十月三日	宗像護国神社祭
十月十七日	表千家々元献茶祭
十一月三日	沖・中両宮秋季大祭
十一月三日	明治祭
十一月十五日	七五三祭
十一月二十三日	新嘗祭
十二月十三日(日曜日)	古式祭並鎮火祭
十二月十九日	松尾神社祭
十二月二十三日	天長祭
十二月三十一日	大祓並除夜祭
毎月一日	月次祭
毎月十五日	月次祭

賀正

玄海灘を望む風光明媚な格調高いシーサイド・コース

西日本開発株式会社
玄海ゴルフクラブ

福岡県宗像郡玄海町
電話〇九四〇一六二二二三三(代)

御礼

当大社恒例の大祓式執行に当りましては、宗像市・郡内氏子各位並びに全国宗像者の皆様より多数の人数をお寄せ戴き、お蔭を以ちまして、祭典は天候にも恵まれ滞りなく、盛大神事に執行致すことが出来ました。ここに誌上を以ちまして謹んで御礼申し上げます。

平成十年 月吉日

宗像大社
宮司 太田 可愛

献米袋配布並に取纏め御礼

平成九年度、宗像大社献米奉告祭執行にあたり、市・郡内氏子各位並びに全国宗像者に取纏めににつきましては、年々開始お忙しい中、御協賛を賜り厚く御礼申し上げます。

祭典は例年にもまして盛大厳粛に執行致すことが出来ました。ここに誌上をもちまして謹んで御礼申し上げます。

平成十年 月吉日

宗像大社
宮司 太田 可愛
宗像大社氏子会
会長 出光 太藏
宗像大社氏子会総代 各位

賀正

松尚開発株式会社
福岡国際カントリークラブ

池と赤松の三十六ホール

福岡県宗像市大字朝町
電話〇九四〇一三三三四(代)

1998

新年おめでとうございます

〇玄海国定公園の中心……風光明媚……生魚料理……宗像大社からバス5分……神湊旅館組合

魚屋旅館
電話〇九四〇一六二二二三番

みなと荘
電話〇九四〇一六二二三三五番

玄海旅館
電話〇九四〇一六二二〇〇二番

高嘉旅館
電話〇九四〇一六二二二二二番

ニュー千鳥荘
電話〇九四〇一六二二〇〇六八番

リゾートホテルユー倶楽部
電話〇九四〇一六二二三三三番

松風荘
電話〇九四〇一六二二〇二二〇番

泉館
電話〇九四〇一六二二〇〇三五番

魚屋別館
電話〇九四〇一六二二三三五番

はま荘
電話〇九四〇一六二二〇五〇〇番

神湊スカイホテル
電話〇九四〇一六二二三三〇番

玄海ロイヤルホテル
電話〇九四〇一六二二四二二(代)

